

ズームイン！  
カシャ！！



広報担当がどこにでも取材に行きます。  
あなたの身近にあるホットで楽しい話題やイベントなどの情報をお待ち  
しています。

情報交流課 ☎0040 ✉seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp



田沼意次侯の時代考証について講話する大石学教授

**田沼意次侯の実像を知る**

■田沼意次侯生誕300年記念講演

田沼意次侯生誕300年記念講演「田沼意次の虚像と実像」が3月24日、市史料館で行われました。講師には、NHK大河ドラマ「新撰組!」「篤姫」「龍馬伝」「西郷どん」などの時代考証を務めた、東京学芸大学教授の大石学氏を招き、約280人の参加者は田沼時代や相良藩、江戸時代の評価など意次侯の生涯について学びました。大石教授は「賄賂政治などではなく、意次侯が目指した社会、良いところを発信し、未来を見据えた顕彰が大事」と話しました。

**音読劇を通じ地域を愛する子どもに**

■おこんぎつね（音読劇発表）

地頭方小学校きりり学級の児童が3月8日、地元で伝わる民話「おこんぎつね」の音読劇を行いました。この音読劇は、みんなで一緒に取り組む活動から楽しさや喜びを味わい、学校や生活、人との関わりを楽しむ心を育て、地域を愛する子どもになってもらうことを目的に取り組んできました。児童は、演劇指導のボランティアからアドバイスを受けながら作ったシナリオでそれぞれの役を演じきり、招待客らを楽しませました。



みんなで衣装を身にまとい、役になりきって演じる児童



壁画除幕式（上）と大型紙芝居お披露目会（下）の様子

**地元の歴史や良さを知ってほしい**

■相良港防潮堤壁画除幕式・大型紙芝居お披露目会

田沼意次侯生誕300年記念事業として、県立相良高校・榛原高校の美術部員と市民ボランティアらが昨年から制作に取り組んでいた「相良港防潮堤壁画」と「大型紙芝居」が完成し、3月15日に関係者に披露されました。経年劣化した相良港防潮堤の壁画再生は、相良高校の生徒が担当し、田沼意次侯の肖像画や相良城、城下町の景色などをペンキで色鮮やかに描きました。また、大型紙芝居は榛原高校の生徒が担当。市民ボランティアとともに、意次侯の功績や人柄などが子どもにもわかるようストーリーを考え、12枚の紙芝居にまとめました。お披露目会では、図書館ボランティアの皆さんが朗読を行いました。

**地域で作る桜イベント開催**

■ゆうゆうらんどさくらまつり

ふるさと体験の森ゆうゆうらんど（勝間田区）で3月31日、「ゆうゆうらんどさくらまつり」が開催されました。会場には飲食店が出店したほか、アクセサリーや布小物の販売、フリーマーケット、竹とんぼ、竹笛などといった昔ながらの遊び体験などが行われました。野外ステージでは、しの笛や勝間田区出身の尺八奏者、縄巻修巳さんによるコンサートが行われ、市内外から訪れた多くの来場者は、敷地内に咲く桜とともにイベントを楽しみました。



演奏を聴きながら桜を楽しむ来場者



橋本教育長から「青少年ノーベル賞」を受ける受賞者

**努力し活躍した功績をたたえる**

■牧之原市教育委員会表彰／山崎こども教育賞

学業や文化活動、スポーツなどで優れた成績を残した児童生徒などをたたえる「牧之原市教育委員会表彰」と公益財団法人山崎こども教育振興財団主催の「山崎こども教育賞」の表彰式が3月9日、い〜らで行われました。教育委員会表彰では、各分野で県大会1位や同等以上の成績があった15人が受賞。全国レベルで好成績を取った5人には「青少年ノーベル賞」が贈られました。山崎こども教育賞では、他の児童生徒の模範と評価された26人が受賞しました。

**訓練を通して避難意識を高める**

■地震・津波夜間避難訓練

県の津波対策推進旬間に合わせ、地震・津波夜間避難訓練が3月6日に市内で行われ、6,676人が参加しました。訓練は、震度7の巨大地震が発生し、大津波警報が発表されたとの想定で実施され、午後7時ごろにサイレンと同報無線で避難を呼びかけました。参加者は雨の中、懐中電灯で足元を照らしながら、各地区の津波避難施設などに避難。避難手段や経路の確認を行い、地区の実情に合わせた訓練を実施しました。



雨の中、津波避難施設に避難し点呼を行う参加者ら



写真左から、鴨川さん、大石さん、大塚さん、細田さん

**看護師として新たな門出**

■組合立静岡県中部看護専門学校卒業式

組合立静岡県中部看護専門学校（焼津市）の卒業式が3月2日に行われ、29人が卒業しました。本市からは大塚和歩さん（細江区）が卒業し、「チームや組織で連携して患者さんに寄り添う大切さを学んだ」と話してくれました。また、大石真夢さん（吉田町）、鴨川有加里さん（菊川市）、細田ほのかさん（御前崎市）の3人が、4月から榛原総合病院で働いています。3人はそれぞれ「笑顔と温かい心をもって、患者さんに元気を与えられるように頑張りたい」と抱負を語りました。